



ディスレクシア (Dyslexia) とは、知的能力及一般的な理解能力などに特に異常がない LD (学習障害) のなかでも、文字の読み書きの学習に著しい困難を示す状態です。
EDGE は…
ディスレクシアの正しい認識の普及と教育的な支援を目的とした
特定非営利活動法人 (NPO) として、2001 年 10 月に設立・認定され、活動しています。



アジア太平洋ディスレクシアフェスティバル2018

アジア太平洋ディスレクシアフェスティバルが12月9日(日)代々木青少年オリンピック記念センターにて295名の参加をえて開催されました。

私たちは日ごろ、いわゆる「不登校」や「読み書き」に困難を示す子どもたちの支援に取り組んでいる。今年もライズ学園の子どもたちや保護者といっしょに参加した。メイン会場で進行に携わった彼女らは、頼もしく、私はほとんどの仕事を任せきりにしてしまった。ボランティアとはいっても交通費はいただいたが、役割を果たしてお金をもらうという経験は初めてだった子もいる。「いい経験をさせてもらった上に…」とうれしそうな様子を見て、私たちが幸せだった。クロックで荷物番をお願いしたお母さんも、「いろんな人と話ができて、有意義だった」と、いうことだった。貴重な時間をプレゼントしてくださった皆さんに感謝している。

認定 NPO 法人リヴォルヴ学校教育研究所
小野村 哲

ディスレクシアでも大丈夫! ●上野一彦先生序文
困難を乗り越える知恵と工夫、どのように能力が開花していくかが見事に示されている
読み書きの困難と**プラス**な可能性 藤堂 栄子 著 本体1600円

ディスレクシアでも活躍できる 自分らしく働き 自分らしく生きるを 目指して! 本体1600円
読み書きが困難な人の **働き方** ガイド 藤堂 栄子 編著 NPO法人エッジ

東京都世田谷区上馬2-26-6-203
TEL 03-5779-3844 FAX 03-3414-3911
http://www.budousha.co.jp 送料無料

●自分らしく働き続けるために大切なこと
柘植雅義 監修 ハンディシリーズ 発達障害支援・特別支援教育ナビ
発達障害のある人の就労支援
梅永雄二 編著 A5判・104頁 本体 1,300円+税

授業のユニバーサルデザインと合理的配慮
子どもたちが安心して学べる授業づくり・学級づくりのワザ
阿部利彦 編著 A5判・200頁 本体 1,900円+税

〒112-0012 東京都文京区大塚3-3-7 K 金子書房 ☎03-3941-0111(代) FAX 03-3941-0163 URL http://www.kanekoshobo.co.jp

アポーグループは認定 NPO 法人 EDGE の活動を支援しています。

ディスレクシア募金のお願い

ディスレクシアに関しての理解はメディアで取り上げられたり、柳家花緑さんが自らの経験をお話しくださったりしているお陰で、だいぶ進んできました。とはいっても、人口の8%いると言われてにもかかわらず、一般の方をはじめとして、まだまだ本人も保護者、ましてや支援者や教員にも理解や対応が浸透しているとは言えません。
お一人おひとり、伝道師となって理解が進むようお力添えをお願いいたします。各種チラシやホームページの充実、啓発イベントなどに活かしてまいります。

認定 NPO 法人エッジ 藤堂 栄子

- ゆうちょ銀行 口座 00190 - 2 - 86061 NPO EDGE
- 三菱東京UFJ銀行六本木支店 普通 1598588
EDGE- II 特定非営利活動法人エッジ
- または <http://www.npo-edge.jp/about/support-us/>



※本紙の本文はディスレクシアの方々がわかりやすく読みやすいUDデジタル教科書体を使用しております



①オープニング、②シンポジウム、③展示ブース、④ワークショップ

公共団体向け UDフォントプラン

教育機関 包括契約 (100台~)
UDフォント 43種 使いたい放題!
1台あたり 1,080円 (税別) ~ / 年

Windows10 標準搭載 2書体 を含む
UDデジタル教科書体 4書体 を収録!

一般的な教科書体 一般的なゴシック体
線の強弱が強く読みにくい デザイン形状で教えるにくい
追 追

ディスレクシアの方からも読みやすいと好評です!
電子黒板・タブレット表示にもくっきりと読みやすく、教えやすい形状です

公共団体向けUDフォントプラン 検索

お問い合わせはこちら ▶ ☎ 03-3267-1378
✉ public-biz@morisawa.co.jp MORISAWA

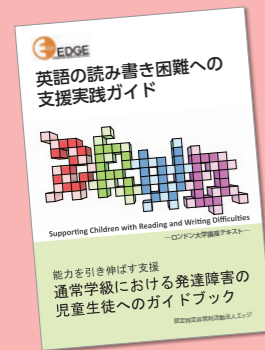
活動 (2019年)					
2018年 12月	9日	アジア太平洋ディスレクシアフェスティバル2018	2月	2日	第82回DX会
	15日	第81回DX会		16日	第42回ディスレクシアセミナー
	14日	第41回ディスレクシアセミナー		3日	ジョリーフォニックス補習講座
1月	27日	第3回 MOOC英語オンラインコース勉強会	3月	26.27.28日	ジョリーフォニックス講座
				30日	第43回ディスレクシアセミナー

EDGEの活動

(<http://www.npo-edge.jp>)

英語支援を学ぶ (MOOC)

ロンドン大学の e-ラーニングコースを日本語に訳しテキストを作成し、字幕を入れました。とても受講しやすくなりましたので是非ご利用下さい。東京、新潟、島根の各地で3回ずつ受講者に対しての講座を開催しています。皆さん、熱心な参加がありました。

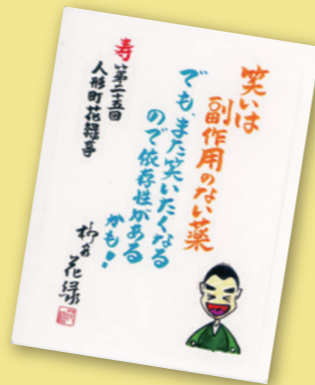


《日本財団助成事業》

ウェブショップから購入可
<https://shop.npo-edge.jp/items/8912058>

柳家花緑さん

ディスレクシアであることを公表して、いろいろなメディアや会合でも、ご自身の経験を共有して啓発にお力添えくださっています。いただいた楽しいお言葉。今年もコラボイベントを8月8日(木)に企画しますのでご参加ください。



LSA (特別支援教育支援員) 養成講座

2018年6月に始まったLSA養成講座も、この半年間に及ぶ全過程が修了し、先日1月12日の修了試験では、試験を受けた全員がLSA(学習支援員)の資格を取得しました。2019年度は7月に講座を開始予定です。この機会に、まずは入門コースの受講をお勧めします。



<https://www.npo-edge.jp/support/lisa/becomelsa/>

ディスレクシアセミナー (ディスレクシアと支援の基本がわかる)

「苦手なことは片目で見、得意なことは虫眼鏡でみよう!」といったコンセプトで進めています。子育てのヒントや、教育現場での合理的配慮など「明日から、やってみよう!」と思えるプログラムです。



毎月開催
<https://www.npo-edge.jp/event-lecture/dxseminar/rt/lisa/becomelsa/>

日本語の読み書き 困難支援を学ぶ (MOOC)

e-ラーニング日本語コースは、「子どもの味方の『教え方』~気づいて欲しい読み書きの困難」というタイトルで、3月の開設に向けての準備が進んでいます。通常の学級の先生方は勿論、子ども達の指導・支援に携わっている全ての方々に是非受講していただきたいコースです。



《日本財団助成事業》

BEAM (音声教材) 教科書を音声化(MP3)で無料提供

関西圏で高いシェアを持つ日本文教出版の社会科教科書の音声化をはじめました。ホームページを見やすく、動画で理解できるようにしました。去年3月最終登録者数に3か月早く達成し、団体登録も増えています。



《文部科学省委託事業》

<https://www.npo-edge.jp/support/audio-materials/>

ジョリーフォニックス 講座

3回目の講座を通して、子供たちは42音の英語の音から単語の読み書きができるようになってきました。I, we, heなどの綴りの難しい単語も学び、I run. I swim. など文も読みました。子供たちの「わかる!」という笑顔が溢れました。



2019年度講座、3月26日 27日 28日開催
<https://www.npo-edge.jp/event-lecture/jolly-phonics/>

DX会 (成人ディスレクシアの会)

11月の第5回DX会サバイバルは厚生労働省から「発達障害者の顕在化されにくい読み書き困難についての実態調査」のアンケートに答えました。12月の第81回DX会は、大森貝塚の遺跡と周辺を見学し、文字のない世界を想像しました。



DX会(二か月に一度、偶数月、土曜日の午後で開催)
DX会サバイバル(不定期)
<https://www.npo-edge.jp/event-lecture/dx/>